



食品ロスを減らそう! 「食品ロスダイアリー」市民モニターを募集します!

北九州市の家庭からは、年間約2.6万トン(1世帯あたり約61kg)の「手つかず食品」や「食べ残し」などの食品ロスが発生しており、家庭ごみ量の約2割を占める食品ロスの削減は、家庭ごみ減量の重要な課題となっています。

そこで、食品ロスがなぜ、どのくらい発生しているのかなどの実態を把握し、今後の削減対策に活かすため、調査にご協力いただく市民モニターを、下記のとおり募集します。

新型コロナウイルス感染症の感染防止により、ご自宅で家族と食事する機会が多くなり、食品の買い物や調理・保存方法など、食にまつわる生活様式を見直すきっかけともなっています。この機会にダイアリーの活用で、食品ロスを出さない習慣の定着と家計費のロスを減らすことを目指しています。

また、親子でも楽しみながら体験できるため、食品ロスやSDGsについて、ご家族みんなで考える絶好の機会にもなります。

記

1 食品ロスダイアリーとは

家庭での「食べ残し」などの食品廃棄の状況を、日記形式で記録していくものです。

※別紙 募集ちらし参照

2 モニターの活動

- (1) 期間中に廃棄した「手つかず食品」や「食べ残し」の量や理由などを、「食品ロスダイアリー」に記録した後、提出。
- (2) ダイアリー提出後、生活の変化などのアンケート調査に回答。

3 食品ロスダイアリー記録期間

令和3年11月1日(月)～11月28日(日)(4週間又は2週間を予定)

4 謝礼

記録期間に応じて、QUOカード進呈

5 募集数

北九州市にお住まいの200世帯

6 応募期間

令和3年9月3日(金)～9月30日(木)まで

7 応募方法

はがき、FAX、電子メールにて送付。インターネット受付も実施。

ちらしは区役所、市民センター等に設置。下記のホームページからダウンロードもできます。

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyuu/01100135.html>

応募方法など詳細は別紙の募集ちらしをご覧ください。

8 (参考) 令和2年度実施概要

ダイアリー記録期間：令和2年8月3日～8月30日(4週間)

市民モニター応募数：238世帯(うち、ダイアリー提出数：198世帯)

実施結果：実施後のアンケート調査において、約7割の方が食品ロスが減ったと回答。

また、約9割の方が、ダイアリーにより食品ロス削減に効果があったと回答。

